

3. 参加登録費

参加区分	早期申込	通常申込
正会員 ^{*1}	18,000円(税込)	21,000円(税込)
非会員	30,000円(税込)	33,000円(税込)
学生会員	6,000円(税込)	8,000円(税込)
非会員学生	8,000円(税込)	9,000円(税込)
ポスター審査員 ^{*2}	14,000円(税込)	14,000円(税込)
プログラム集 (冊子版) ^{*3}	2,000円(税込)	購入不可

*1…個人正会員・教育会員・シニア会員・法人正会員企業に所属する方が対象です。

*2…ポスター審査を行い、有料企画へ参加される場合の参加登録費。ポスター審査のみの場合、参加登録は不要です。

*3…早期申込期間のみ購入が可能です。

4. お支払い方法

早期申込	通常申込
オンラインクレジット カード、銀行振込、請求 書払い	オンラインクレジット カードのみ

※早期申込の支払い締切は9月19日です。締切までに入金を確認できなかった場合、自動キャンセルとなりますのでご注意ください。

5. 領収書の発行

入金受理通知メールにてご案内します。

2. 公開企画へ参加の方

ウェブサイトの参加申込フォームからお申し込み下さい。登録完了後に受理通知メールが届きます。参加方法は、受理通知メールをご確認ください。

第103春季年会(2023)「学生講演賞」の表彰

第103春季年会実行委員会委員長
学術研究活性化委員会委員長

本会では若手研究者が各自の研究をまとめた形で発表することによって、その研究のより一層の進展と活性化をはかることを目的として、第83春季年会(2003)から、従来の講演「A講演」(講演7分、討論3分)に加え、「B講演」(講演15分、討論5分)を設けてきました。さらに「B講演」のうち、発表者が博士後期課程の学生会員であり、審査を希望し、かつ要件を満たす「B講演」を対象に審査を行い、優れた発表に対して「学生講演賞」を授与し、本会会長名で表彰をしてきました。

「学生講演賞」は発表内容、プレゼンテーション、質疑応答などにおいて優れた講演で、講演者の今後の一層の研究活動発展の可能性を有すると期待されるものに対して贈呈するものです。

今年度の第103春季年会は去る3月22日から25日までの4日間、東京理科大学野田キャンパスにて4年ぶりの現地で開催され、「学生講演賞」は対象の「B講演」222件の中から69件が選考されました。選考は次のようにして行いました。①当該部門のプログラム部門幹事または編成委員、②プログラム編成委員より推薦された正会員、③講演座長、の3名が該当講演を聴講し、採点表をもとに審査しました。その結果をもとに春季年会実行委員会(2023年4月17日開催)で選考し、決定しました。

今年度の受賞者は以下のとおりです。受賞者にはその栄誉をたたえ、さらに一層の研鑽を積まれますことを期待して、受賞者の所属機関宛に表彰状を送付しました。

「日本化学会第103春季年会(2023)学生講演賞」受賞者一覧

【物理化学関係】

(理論化学・情報化学・計算化学、

物理化学、分析化学、コロイド・界面化学)

B444-2pm-02 向き揃えた温度応答性金ナノロッドの可逆的な集合化(北大電子研) 楊セイケン 氏

B444-2pm-06 水素結合ドナーの溶解-析出平衡を利用した熱化学電池の起電力向上(東大院理) 井上博王 氏

B445-2am-03 コロイド ZnS ナノ結晶に配位したペリレンビスイミド誘導体の疑可逆的な光脱離(立命館大学院生命科学) 吉岡大祐 氏

K201-3am-04 気相光電子分光による配位子保護超原子・超原子分子の電子構造評価(東大院理) 伊藤 駿 氏

K203-3pm-03 単一単位胞速度論解析による融解エントロピーのボトムアップ測定(東大院理) 劉 東欣 氏

K203-3pm-05 強等方性構造をもつジャイロイド MOF が示すキラリティに由来した光物性と磁性(名大院理) 島一哉 氏

K203-3pm-06 溶液環境に応答してイオン・分子を回収・放出する Ni(dmit)₂ 結晶の作製(広島大院先進理工) 眞邊 潤 氏

【無機化学関係】

(無機化学、錯体化学、有機金属化学)

K501-3vn-02 多座配位型ポリオキソメタレートで修飾した金属ナノ粒子触媒の開発(東大院工) 夏 康 氏

K501-3vn-03 環状ポリオキソメタレートの内部空隙を利用した銅ナノクラスターの合成(東大院工) 小泉慶洋 氏

K502-1am-02 パラジウムナノシートの新規合成と原子層制御(名大院工) 安藤純也 氏

- K504-3pm-01 融解挙動を示す銅(II)系1次元配位高分子の熱力学物性の研究(京大院工) 小原勇輝 氏
- K504-3pm-02 Spatially Controlled Hybridization of Porous Metal-Organic Crystals (東大院工) Kunyi Leng 氏
- K505-1pm-01 Construction of Molecular Gears Based on Lanthanoid Double-decker Complexes with Phthalocyanine and Naphthalocyanine Functionalized with Four Planar Peripheral Substituents (奈良先端大院物質創生) Jeevithra Dewi Subramaniam 氏
- K505-1pm-07 キラル補助剤を用いた五配位 Chiral-at-vanadium(V) 錯体の金属中心キラリティの精密制御(東大院理) 日野綾子 氏
- K505-1vn-02 Glass formation of coordination polymers driven by dehydration treatment (京大院工) 范 沢宇 氏
- K505-1vn-03 金属錯体骨格中におけるアセン化合物の光励起長寿命偏極ラジカル生成(九大院工) 折橋佳奈 氏
- K505-2am-02 イソキノリン配位子を有する二次元シアノ架橋型 Co-W 集積体における電荷移動相転移(東大院理) 中村一輝 氏
- K505-3pm-02 金属錯体修飾による Ag₂₉ クラスターの近赤外発光化(阪公大理) 石井 航 氏
- K505-3pm-04 Vapor, mechanical, and piezochromic multicolor switching of a carbon-centered hexagold(I) cluster with flexible N-heterocyclic carbene ligands (東大院理) 武重レオナルド隼人 氏
- K505-3vn-02 前周期遷移金属イミド錯体を触媒とするジアリールアセチレンとアゾベンゼンの[2+2+1]-環化付加反応(阪大院基礎工) 秋山拓弥 氏
- K505-3vn-03 Ru(II)-Re(I) 超分子光触媒による CO₂ 還元反応の機構に関する研究(東工大院理) 鴨川 径 氏
- K505-3vn-04 Re(I) 光増感剤の一電子還元種生成量子収率の向上とその活用(東工大院理) 細川直輝 氏

【有機化学関係】**(有機化学, 天然物化学・ケミカルバイオロジー)**

- D1443-1pm-03 海洋軟体動物アメフラシ由来細胞毒性物質の単離・構造決定とその起源の解明(名大院生命農) 日置裕介 氏
- E1662-1pm-02 グリコシルホウ酸塩を用いたアリールC-グリコシドの立体特異的合成法の開拓(慶大院薬) 倉林一樹 氏
- E1662-1pm-03 ホウ素媒介アグリコン転移反応を用いた位置及び立体選択的β-アラビノフラノシル化反応の開発(慶大理工) 稲葉和樹 氏
- K404-1am-03 カチオン性ロジウム(I)テトラフルオロボレート塩を触媒とする酸フッ化物のC-F結合切断を経るアルケンの分子内カルボフルオロ化反応(阪大院工) 吉田朝輝 氏
- K404-1vn-01 パラジウム触媒を用いた分子内檜山カップリングによる4-シラ-4H-ベンゾ[d][1,3]オキサジンの合成(阪大院基礎工) Lee Donghyeon 氏
- K404-1vn-02 パラジウム触媒を用いるアミドからのイソシアネートの脱離および転位をとまなうフラグメントカップリング反応(阪大院工) 島住竜馬 氏

- K404-2am-02 有機ホウ素触媒を利用した含窒素環式化合物の水素化/脱水素化を鍵とする水素精製(阪大院工) 橋本大輝 氏
- K404-3am-03 金-亜鉛協働触媒によるアルキンカルボン酸の7-*exo-dig*ヒドロカルボキシ化反応(北大院理) 佐藤美優 氏
- K602-1am-03 長寿命室温りん光の高解像化を可能とする光誘起三重項消滅機構の研究(電通大院情報理工) 林希久也 氏
- K602-2pm-01 偏極源分子のゼロ磁場分裂制御に基づく生体分子のトリプレット動的核偏極の効率向上(九大院工) 濱地智之 氏
- K603-2am-04 Calix[3]pyrroleの芳香環反転制御(北大院工) 稲葉佑哉 氏
- K603-2pm-04 錯体ナノ空間を用いたポリアセンの合成(東大院工) 三浦 匠 氏
- K603-3am-02 ジボリルカルベノイドの合成とジボリルカルベン等価体としての性質(東大院工) 湊谷勇希 氏
- K603-3pm-01 カチオン性ジアズレノメテンの電荷輸送特性(名大院理) 高橋聡史 氏
- K606-1pm-04 コモノマーとダミーモノマーを用いた2次元リビング超分子重合(九大院工) ZHEHUI JIN 氏
- K606-2vn-04 界面活性剤ミセルにより繰り返し伸び縮みする超分子ファイバー(京大院工) 鳥越祥吾 氏
- K606-3am-08 ソルベントグリーン3結晶の光熱誘起固有振動による高速アクチュエーション(早大院先進理工) 長谷部翔大 氏

- K606-4am-02 配位結合を用いたクロスβ性ペプチドナノ構造におけるβシート積層相互作用のX線観察(東大院工) 恒川英介 氏
- K703-2pm-04 ジアリールケトンの脱酸素型官能基化反応(広大院先進理工) 黒澤美樹 氏
- K703-2pm-07 チオエーテル化と酸化的フッ素化反応を用いたペンタフルオロスルファニル化合物の合成(東大院工) 劉 悦 氏
- K705-1pm-04 α-アミノ酸 Schiff 塩基と炭化水素の触媒的脱水素型クロスカップリング反応の開発(九大院薬) 辻 汰朗 氏
- K705-1pm-05 次亜ハロゲン酸塩触媒作用を駆使するアレノールの酸化的脱芳香族型カップリング反応(名大院工) 加藤丈裕 氏
- K705-2pm-05 ジアリールメチレンアミノ基を有する超原子価ヨウ素試剤とカルボン酸を用いる可視光により誘起されるスチレン類のカルボアミノ化(阪大院工) 奥松大地 氏
- K705-2vn-06 Design and synthesis of novel bifunctional organocatalysts for an enantioselective rearrangement of α-acyloxy-β-keto sulfides to α-acyloxy thioesters (パリ・サクレ大/東大院理) Julie Kong 氏

【生体関連化学関係】**(生体機能関連化学・バイオテクノロジー)**

- E1661-1vn-06 鉄ポルフィセン含有ヘムタンパク質によるC-H結合のアミノ化反応(阪大院工) 香川佳之 氏

E1661-2am-05 第二世代 NASA 反応基の開発と不可逆阻害剤への応用 (京大院工) 河野正晴 氏

E1661-2pm-07 Photocatalytic profiling of G4 DNA-interacting proteins (東北大多元研) Ahmed Mostafa Abdelhady 氏

E1661-2vn-05 A machine learning guided thiopeptide library design for the discovery of de novo thiopeptide binders (東大院理) Jun Shi Chang 氏

E1661-3am-01 Accumulation of Protein Cage into in-cell Protein Crystal (東工大院生命理工) THUC TOAN PHAM 氏

E1661-3am-04 タンパク質複合化セルロースナノ結晶による構造色フィルムの創出 (東工大院生命理工) 菊池幸祐 氏

E1661-3am-05 シトクロム c の変性と折り畳みの挙動に基づく刺激応答性ゲルの開発 (阪大院工) 影山和希 氏

E1661-3pm-01 Exploring new methods in regulating circular RNA production using cellular model (阪大院理) Lu Ni 氏

E1661-3pm-03 次世代型核酸医薬を志向した RNA hacking 技術による遺伝子発現制御法の開発 (熊大院自然科学教育) 嘉村匠人 氏

E1661-4am-02 配位子を連結したテトラフェニルポリフィリン誘導体に基づく人工ヘムタンパク質の 2 量化 (名大院理) 稲葉大晃 氏

E1661-4am-04 指向性進化によりデコイ分子適用範囲を拡大したシトクロム P450BM3 変異体による非天然基質水酸化反応 (名大院理) 横山侑弥 氏

E1662-1vn-05 水溶性蛍光プローブの生細胞内における粘度応答性とメラノソームの可視化 (東工大院生命理工) 足立惇弥 氏

E1662-1vn-06 ホスファローダミン色素の構造物性相関の解明と細胞イメージングへの展開 (名大院理) 田中良来 氏

E1662-1vn-07 ビスピロリジノインドリン骨格を基盤とした 8 の字型マクロ環状分子群の設計・合成・キロプティカル特性 (東大院理) 本田 丞 氏

E1662-2pm-04 細胞内タンパク質結晶エンジニアリングによる天然変性タンパク質の構造決定 (東工大院生命理工) 小島摩利子 氏

【材料化学関係】

(高分子, 材料化学)

K206-2pm-02 分散重合で合成した高分子微粒子内での液晶分子の配向制御 (立命館大院生命科学) 茂山友樹 氏

K301-1pm-05 動的光重合が誘起する流動場を利用した高効率重合挙動 (東工大化生研) 石山拓途 氏

K304-3am-04 有機薄膜太陽電池発電層におけるドナーポリマーとアクセプター材料の凝集特性が混合薄膜および光電変換特性に与える影響 (広島大院先進理工) 山中 滉大 氏

【エネルギー関係ほか】

(触媒, エネルギーとその関連化学, 地球・宇宙化学, 資源利用化学・環境・グリーンケミストリー)

K303-2am-03 光熱変換材料コーティング有機結晶の近赤外光によるメカニカル運動 (早大院先進理工) 萩原佑紀 氏

K303-3pm-03 Reduced Graphene Oxide Supported Transition Metal Oxide Electrocatalysts for Zinc-Air and Zinc-Air Flow Batteries (北大院工) Wei Jian Sim 氏

K305-1pm-03 単一銅原子触媒上での一酸化炭素電解還元による C₂₊化合物の選択生成反応 (阪大院基礎工) 大橋圭太郎 氏

K305-2pm-02 Understanding the Roles of Hydroxide in CO₂ Electroreduction on a Cu Electrode for Achieving Variable Selectivity (九大院理) MINGXU SUN 氏

K305-4am-06 Selective Hydrogenation of CO₂ to MeOH using Sterically Confined Ir Complexes (名大院理) Bendik Groemer 氏

第 103 春季年会「優秀講演賞 (産業)」表彰

産学交流委員会

日本化学会産学交流委員会では、平成 8 年度開催の第 72 春季年会から若い世代の講演発表者の研究活動の奨励を目的として「講演奨励賞」を、平成 20 年度からは「優秀講演賞 (産業)」と改称して講演発表者を顕彰してきました。平成 24 年度からは、対象をアドバンスト・テクノロジー・プログラム (ATP) で実施される ATP ポスター (令和 2 年度からイノベーション共創プログラム (CIP) ポスター) に限定して、審査・選考、表彰を行ってまいりました。

この「優秀講演賞 (産業)」は、「産業に対する寄与が期待される基礎的または応用的な概念、アイデア、実験手法、実験結果などについての発表であり、発表者の研究に対する主体性や貢献度が優れ、かつ今後の研究活動の一層の発展の可能性を有すると期待されるもの」に対して会長名で表彰するものです。

3 月 22 日 (水) ~ 25 日 (土) に東京理科大学 野田キャンパスにて開催された第 103 春季年会では、審査希望のあった若手研究者 (40 歳以下の正会員および学生会員) の講演を対象に産業界の審査員が審査しました。CIP 企画小委員会および産学交流委員会による厳正な選考の結果、申請のあった 32 件の中から今年度の受賞者として下記の 2 名が選出されました。高い評価を得て表彰に値すると選考された受賞者には、その栄誉をたたえ、さらに一層の研鑽を積まれますことを期待して、所属機関長を経由して表彰状をお届けしました。

優秀講演賞（産業） 受賞者一覧

【通信・エレクトロニクス】

- ・藤林 将（広島大学 大学院先進理工系科学研究科・助教）
P2-1vn-25 「単分子誘電体による新奇不揮発性メモリの確立」

【本年度のハイライト分野「生体関連化学」】

- ・谷藤 涼（東京大学 大学院理学系研究科・助教）
P2-1vn-34 「エクテナサイジン類のマクロ環状骨格多様化による抗腫瘍性中分子群創出と細胞内 DNA 二重鎖切断」

北海道支部支部長賞受賞者

北海道支部

北海道支部では支部活性化と化学の奨励を目的に、平成 3 年より北海道内高専生の成績優秀者を対象に「支部賞」、平成 15 年度より支部で活躍する若手研究者の研究活動を奨励するための「日本化学会北海道支部研究奨励賞」と北海道内の高校生化学系クラブ活動を奨励するための「日本化学会北海道支部研究奨励賞（高校生活動の部）」、また平成 18 年度より支部研究発表会にて優秀な発表を行った日本化学会学生会員を対象に「北海道支部優秀講演賞・優秀ポスター賞」の計 4 賞を制定し、毎年顕彰しております。さらに平成 20 年度より「化学グランプリ北海道支部長賞」を制定し、全国化学グランプリにおいて優秀な成績を修めた北海道内の参加者を対象に顕彰しております。

このたびは上記 5 賞について、2022 年度受賞者が以下の方々および団体に決定したことをお知らせします。

■北海道支部奨励賞（支部若手研究者）受賞者

飯田健二（北大触媒研）、北川裕一（北大院工）、清水洋平（北大院理）

■北海道支部研究奨励賞（高校生活動の部）（北海道内高校化学系クラブ）

北海道旭川東高等学校化学部

■北海道支部賞（北海道内高専生）受賞者

高田りん（旭川高専）、飯島 心（苫小牧高専）、吉澤 慧（函館高専）

■北海道支部優秀講演賞（日本化学会学生会員）受賞者

佐藤和也（室蘭工大）、徐ハニョン（北大院総化）、馬場江麻（北大院総化）、西村大輝（北大院総化）、濁川 創（室蘭工大）、牧野思子（北大薬学部）

■化学グランプリ北海道支部長賞（北海道内中高校生）受賞者

小田 颯（市立札幌開成中等教育学校）、平野桂太（北海道札幌南高等学校）、吉田美優菜（立命館慶祥高等学校）
（敬称略）

東北支部支部長賞受賞者

東北支部

東北支部では、支部の活性化と化学奨励を目的として、工業高等専門学校化学系の学生および工業高校、高等学校理数系学科の生徒を対象に、各年度卒業時において人物および学業成績が優秀な方に対し、支部長賞を授与しております。

このたび、令和 4 年度の受賞者として下記の方々を選出し授与いたしました。ここに受賞者の栄誉を讃え、その氏名（学校名）をご報告いたします。

■令和 4 年度 東北支部支部長賞受賞者

森岡聖哉（大館鳳鳴高）、成田 蓮（能代高）、渡邊葉子（秋田工業高）、新田啓介（由利工業高）、小野寺竜一（水沢高）、難波綾人（盛岡工業高）、村上彩菜（黒沢尻工業高）、梅津大河（米沢興譲館高）、中川叶夢（米沢工業高）、川口日向（酒田光陵高）、本間柚妃（鶴岡工業高）、那須桂馬（山形工業高）、吉田 好（宮城県工業高）、高橋真生（古川工業高）、三浦友樹（石巻工業高）、佐藤大空（白石工業高）、樫沢太

一（郡山北工業高）、田子千夏（勿来工業高）、猪瀬瑞貴（会津工業高）、國井綾音（須賀川桐陽高）、佐藤 和（小高産業技術高）、齋藤 滉（福島工業高）、田中広樹（白河高）、早坂来翔（八戸高専）、ナビラビンティアブハッサン（秋田高専）、八重樫健成（一関高専）、元木智博（鶴岡高専）、石井颯馬（仙台高専）、瀬和直哉（福島高専）

（敬称略）

関東支部支部長賞受賞者

関東支部

当支部では、支部活性化と化学奨励を目的として、関東支部長賞および化学グランプリ関東支部長賞・関東支部奨励賞を制定しております。関東支部長賞の授賞対象は、工業高等専門学校において学業を修め、人物および成績が優秀と認められる生徒、化学グランプリ関東支部長賞・支部奨励賞の授賞対象は化学グランプリの成績優秀者です。